

市民のみなさんと議会をつなぐ

だいとうし 議会だより

2026年 8 月



6月定例会議会号 No.132



水面に映る大東の空

撮影：だいとう写遊会

大東市は都心に近いにもかかわらず、豊かな自然を感じ、マイナスイオンを浴びることのできるまちです。みなさんもお気に入りのビュースポットを探してみたいはいかがでしょうか。

議会だよりのアンケートのご協力をお願いします！

議会だよりをより分かりやすく読みやすい内容にするため、アンケートを行っています。皆さまの貴重なご意見を、是非お聞かせください。



約1～2分で完了します！

も く じ

6月定例会議会のあらまし	2
一般質問	3～7
一般質問項目	8
出前議会報告会を開催しました	9～11
議会活動日誌	11
議案の審議結果	最終ページ

次の定例会議会の開催予定日です

本会議は市議会ホームページからライブ中継でご覧になれます

9月 1日(火)	本会議(議案上程・委員会付託) 予算決算委員会(前期全体会)
7(月)	未来づくり委員会
8(火)	予算決算委員会(未来づくり分科会)
9(水)	街づくり委員会
10(木)	予算決算委員会(街づくり分科会)
17(木)	予算決算委員会(後期全体会)
18(金)	本会議(一般質問)
24(木)	本会議(一般質問)
25(金)	本会議(一般質問・委員長報告・表決)

夜間議会を開催します。
8ページ下段をご覧ください。

会議は、原則として午前10時に開会しますが、変更となることがあります。なお、予算決算委員会各分科会は繰り上げて開催する場合があります。また、1日目で終了した場合には、市議会ホームページでご確認になれます。

※ 請願・陳情の受付期限は、8月20日(木)です。

6月定例月議会の あらまし

6月 定例月議会のあらまし



令和8年6月定例月議会を6月1日～25日に開催し、令和8年度一般会計補正予算、条例の一部改正などを審議しました。(最終ページに関係記事)

**8年度一般会計補正予算
(第2次) 1億6608万円
等を可決**

歳入歳出予算の総額に1億6608万円を増額した一般会計補正予算(第2次)を賛成全員で可決しました。

その主なものは、

●旧深野北小学校の利活用について、今後適切かつ円滑に進めるため、旧深野北小学校に係る境界確定業務及び土壌汚染調査業務を委託する市有財産管理経費に501万円

●不育症の検査や治療に要した費用の一部を助成する不育検査費及び不育治療費助成金を増額する妊娠・出産包括支援事業に54万円

●高齢者のインフルエンザ定期接種に従来の標準量に加え、75歳以上の方は高用量インフルエンザHAワクチンが新たに接種対象となったため、検診委託料等を増額する予防接種経費に566万円

●「北条地域まちづくり第Ⅱ期事業」を進めるにあたり、民間事業者はプロジェクトファイナンスによる資金調達を行うこととしており、当該民間事業者が設立予定の事業を遂行するSPC(特別目的会社)へ本市が出資をするこ

とで資金強化や事業スキームの安定性、事業信用性の向上性を図る北条まちづくり推進事業(Ⅱ期)に1億3100万円

また、翌年度以降に渡る支出予定額に伴う、介護保険特別会計の債務負担行為の追加補正として

●大東元気でまっせ体操支援事業と生活サポート事業を業務委託する地域支援事業(高齢支援・介護予防)に1億1372万円(8年度～11年度、限度額)

などが計上されています。(金額は1万円未満四捨五入)

全国市議会議長会から永年勤続議員表彰

本年の全国市議会議長会総会において、次の議員が長年、地方自治の推進と市政の発展に貢献し、また議決機関としての機能を十分発揮することに尽力した功績により表彰され、6月1日に表彰状伝達式が行われました。(年齢は8月1日時点、掲載順は議席順)

10年一般表彰



小南 いちお 議員
(75歳)



兎玉 亮 議員
(36歳)



天野 一之 議員
(56歳)



あらさき 美枝 議員
(50歳)

一般質問

6月定例会月議会では、15人の議員から一般質問があり、各議員が希望した項目を要約して掲載しています。
なお、各議員の一般質問の主な項目は、8ページ上段に掲載しています。

大東元気でまっせ体操と

株式会社コーミンと本市



品川 大介議員
(次世代だいつ)

Q 地域包括支援センターの委託

業者である株式会社コーミンが、大東元気でまっせ体操のリーダーを通して体操参加者への営業活動を行ったと聞いたが、把握されていますか。

A 把握しています。

協力金や報酬等、利益は発生していますか。

病院などから一定の対価を得ていると聞いています。

■ 本市の業務を委託している業者が、その際に知り得た個人情報や本来的業務以外に利用した場合、本市としてどのような対応を検討するのか教えてください。

■ 受託事業者が知り得た個人情報

報は、あくまでも受託事業の目的のために利用されるべきものであって、目的外利用は原則として禁止されています。

■ 目的外利用を受けて処分等を検討されているのか教えてください。

■ 一定の是正処分はしないといけないと考えています。

データセンターの

建設について



光城 敏雄議員
(二人会)

Q データセンターの建設は周辺環境にどのような影響を与えますか。

A データセンターとは、インターネットサービス、AI、ク

ラウドサービス及び金融・行政システムなどで使われている情報を処理・保管するサーバーを大量に設置し、管理・運用するための施設です。現在、全国で約250か所、関西で約50か所程度建設されていると認識しています。インターネットなどの情報によると、データセンターの建設は周辺環境に様々な影響を及ぼす可能性があるとされています。具体的には、24時間稼働するサーバーの冷却・空調設備から発生する振動や騒音が挙げられます。非常用発電機も定期的に稼働するため、騒音や悪臭が発生し、周辺の生活環境への影響が危惧されます。また、巨大な建物による景観の変化や、日照の遮断も問題となる可能性があります。

共同養育手帳について



中村 晴樹議員
(大阪維新の会大東市議会議員団)

Q 共同養育手帳を活用した親子支援について、具体的な実施策も含めて条例化を進めるべきではないですか。

A 共同養育手帳は、父母が子どもに愛情を感じ、共に子どもの成長を見守り、養育することを目指したものです。共同養育手帳の啓発の取組みは、離婚家庭のみを対象とせず、広く子育て家庭に配布することと、親から子どもへの愛着の形成を図るとともに、将来離婚に至った場合も、別居親と子どもとのつながりを維持し、子どもの健やかな成長を支えることを意識づける必要性があるものと考えます。この共同養育手帳を含め、父母が子どもの成長の過程において継続的に手元に置き、子どもの最善の利益実現のため、

積極的に子どもの成長を支えたいと考え続けてもらうために、この取組みがどのようなものか、先行自治体の取組みを今後研究していきます。

証明書発行機の導入について



澤田 貞良 議員

(二人 会)

Q 以前提案した証明書発行機の導入について、市民に活用してもらうために市ではどのような周知活動を行いますか。

広報誌やホームページ、市のSNS、市民課内に設置しているモニター等を活用し、周知を図ります。また、窓口に来られた方や証明書発行のために来庁された方にチラシを配布することにより、発行機の利用を向上させ、市民サービスの利便性向上と窓口の混雑緩和を図ります。

A 高齢者や機械操作に不慣れな方への支援についてはどうお

考えですか。

市民課ではフロア案内の担当者や配置しており、担当者や機械の操作方法に不安のある方に対して操作の支援を行う予定です。今後、自宅付近のコンビニでも簡単に各種証明書の取得ができると市民に認識していただけるよう、丁寧な案内と説明を行っていく考えです。

データセンターについてなど



あらさき 美枝 議員
(日本共産党議員団)

Q (1)三洋町におけるデータセンターについて、しっかりと事前調査を行い、もし問題があればしっかりと止めることも住民の暮らしを守るといふ本市の責任として必要なことだと思います。市長の今の見解を教えてください。

A データセンターにおいて、周辺の住民の方々が不安に思っ

ているお声は私にも聞こえてきています。当然、業者の方々には、住民の方々の声をしっかりと聞いて不安を払拭するといった努力をして欲しいと考えています。

Q (2)生理用ナプキンを小・中学校の個室トイレに設置することについて本市の考えは。

A これまでの学校現場の意見や他自治体の取組状況などを十分に踏まえながら、児童・生徒が安心して利用できる環境整備と持続的な運用方法の両立に向けて、今後も継続的に検討していきたいと考えています。

辺野古沖の海難事故

における教訓について



北村 哲夫 議員
(J・min 翔政会・みらい会)

Q 平和教育の郊外活動中に起きた辺野古沖の海難事故における教訓として、教育委員会はどのように受け止めていますか。

A 今回の事故では文部科学省より安全管理や教育活動面で著しく不適切な部分があったという見解が示されています。本市としては改めて学校側に現地の状況や気象情報に応じた想定、十分な人数での引率などによる危険の未然防止、郊外活動の実施における安全確保について再検討し、見直しを図るよう指示しました。また、義務教育における教育活動は政治的中立性を確保した上で、子どもたちの議論が深まるよう、様々な見解を提示することも重要であるため、子どもたちが主体的に考え、判断することができるよう留意することも伝えました。今後も子どもたちが校外学習で自然や文化に触れる体験を通じて充実した学習活動ができるよう指導します。



地域包括支援センター

について



酒井 一樹 議員

(公明党議員団)

Q 地域包括支援センターの役割

について教えてください。

A 地域包括支援センターは、地域にお住いの皆様の保健・医療の向上と福祉の増進を包括的に支援する地域の中核的な機関であります。その主な役割は大きく分けて、介護予防ケアマネジメント、総合相談支援、権利擁護、包括的・継続的ケアマネジメント支援の4つです。

■ 今後の地域包括支援センターの考え方について教えてください。

■ 地域包括支援センターの在り方については、昨年度から特別委員会等で議論が行われ、指摘があった事項に対する改善策を講じました。現行の地域包括支援センターの契約が今年度末で満了を迎え、市民

の皆様への安定したサービス提供を継続することを最優先に考え、令和8年9月定例会

議会で次期地域包括支援センターに関する予算上程を行います。

多文化共生の本市へ



天野 一之 議員

(日本共産党議員団)

Q 本市における外国人の方の就

労状況と、就労に困られたときの支援策の状況はどうなっていますか。

A 本市における外国人労働者の就労状況については、市町村別の統計資料がないため詳細な把握は困難ですが、大阪労働局が公表している事業所からの外国人雇用状況の届出によると、令和7年10月末現在の大阪府内の外国人労働者を雇用する事業所数は前年同時期と比較すると、約12%の増加、労働者数では約19%の増

加となっています。本市では外国人の方が安心して就労で

きるよう、地域就労支援センターや自立相談支援窓口を外国人の方も利用できます。また、国や大阪府においても外国人就労支援の取組みが進められており、行政情報や生活情報が多言語で提供されています。就労支援に関する情報や窓口について、本市も一層の周知に努めます。

リチウムイオン電池について



田中 大貴 議員

(大阪維新の会大東市議会議員団)

Q リチウムイオン電池の回収の

現状はどうなっていますか。

A 本市においては、リチウムイオン電池、乾電池などの電池類、小型家電、蛍光灯について、市内公共施設に専用の回収ボックスを設置し、週に3回から5回、定期的に巡回し回収を行っています。今年度

からは、回収拠点を8か所から13か所へと5か所増設し、

市民の利便性向上に努めています。

■ 効果的な回収拠点の検証についてどう考えていますか。

■ 回収ボックス設置場所ごとの回収量を定期的に情報収集し、回収量の多寡を整理した上で設置場所や容量について検証し、効果的な回収拠点となるよう検討します。

■ 今後の課題については。

■ リチウムイオン電池は、衝撃や高温に弱く、いかに火災事故を防止するかが重要です。回収ボックスの設置場所を拡大していくことも課題と認識しており、広報活動や啓発活動に取り組みます。



リチウムイオン電池や乾電池などの廃棄は回収ボックスへ

データセンター建設が

周辺住民へ及ぼす影響



おおつか 真司 議員
(公明党議員団)

Q データセンター建設が周辺住民へ及ぼす影響について教えてください。

A 建築規模や構造等の違いによりすべてが該当するとは限りませんが、一例として非常用発電機の設置が屋外になることから起動時の騒音や悪臭を伴う排煙が周辺に噴出した事例があったと聞いています。

■ 非常用発電機以外にも冷却用のエアコンが24時間稼働するため、冷却ファンの騒音もあると聞いています。様々なリスクの解消が困難になった場合、どう市民に寄り添っていくのか教えてください。

■ 周辺住民の方々から不安の声があがっていることは認識しています。事業者に対して早期の計画周知や透明性のある情報開示、周辺住民への丁寧

な説明と日本データセンター協会作成のガイドラインの遵守を強く求め、行政として安心して暮らせるまちづくりを進めたいと考えています。

学校現場における支援員・

介助員制度について



安田 恵子 議員
(Jimin 翔政会みらい会)

Q 支援員が単独指導の対応や継続的な個別支援を担わざるを得ない状況があることを認識した上で、支援員の業務範囲や安全管理、責任体制などについて整理が必要であると考えるが、本市の考えは。

A 誰もが安心して業務ができる体制づくりは必須と考えます。改めて現場の把握に努め、問題点について、速やかに改善します。

■ 支援員制度の位置づけや役割、業務範囲についてどのように周知・説明を行っていますか。

■ 支援員や介助員は採用形態が

異なり、任用条件や休暇制度等に違いがあるため採用時に勤務内容や条件について説明しています。現在、学校現場では多様な子どもたちを包摂するための柔軟な対応が求められ、支援体制の充実についてニーズが高まっています。

地域人材の参画のためにも情報発信と収集に加え、安心して勤務できる環境づくりに努めます。

女性防災リーダーの育成

について



杉本 みゆき 議員
(公明党議員団)

Q 防災は、自助・近助・共助・公助がこれからのスタイルだと考えます。地域のコミュニケーションの一番の担い手ともいえる女性の防災リーダー育成の取組みについて教えてください。

A 災害時に多様な視点を取り入れた避難所運営は重要であり、



特に女性の目線で運営することが不可欠であると認識しています。過去の災害では、更衣室や授乳スペース、女性用品、防犯灯の対応において女性ならではの配慮が避難所運営に十分に反映されていなかったことが指摘されました。女性参画による避難所運営体制を充実させることが重要であると認識しており、昨年本市で防災士を取得された女性にも意見や協力をいただき、防災訓練における女性の参加率の向上、女性を対象とした出前講座を実施するなど女性防災リーダーの育成に取り組んでいきます。

データセンター（DC）

建設について



みずおち 康一郎 議員
(次世代だいつこ)

Q 三洋町に建設が計画されているDCでは、サーバーなどの

高額なIT機器が数年おきに更新・再投資が継続されることから中長期にわたって、継続的かつ安定的に多額の税収が自治体にもたらされることになります。本市財政への寄与についてどのような見込みですか。

A 現状で正確な税収額を算出することは困難ですが、床面積から予測すると年間で概ね3億円台になると思います。

■ DCの集積地である印西市は固定資産税などの豊かな税収に支えられ、地方交付税の不交付団体にもなっており、景気変動に左右されない固定資産税を市民サービスに積極的に投資し、成長の正のスパイラルを描いています。このプ

ロジェクトについて本市の受け止めは。

■ 産業の振興や地域経済の活性化への寄与、税収に期待できるものと考えていますが、地域との共生関係の構築こそが重要であると認識しています。

ICT教育での効果と

現実について



小南 いちお 議員
(次世代だいつこ)

Q ICT教育でデジタル格差のない支援及び達成基準は。

A 学校や教員間でのデジタル格差をなくし、全ての児童・生徒が等しく情報活用能力を身につけることは、ICT教育

推進における重要な課題と認識しています。情報教育担当教員による教育現場の実態に即した意見を反映させた児童・生徒が身につけるべきICTスキルやリテラシーの指標となる「データ活用におけるつきたい力体系表」を策定

することで、学年ごとに習得すべきスキルのレベルが明確

になり、実効性の高い達成基準として運用が可能です。教員が児童・生徒の学習状況を把握し、一人ひとりの特性や発達段階に応じたきめ細やかな指導を効果的に行うことが可能となり、適切な声かけを行うことで児童・生徒に寄り添った誰一人取り残さない教育が具現化しやすくなるなど多くの利点があります。

シニアディスコによる

介護予防の可能性についてなど



あずま 健太郎 議員
(公明党議員団)

Q (1)楽しみながら続けられる介護予防の取組みとしてシニア

ディスコによる介護予防の可能性を教えてください。

A シニアディスコは、ダンスを踊ることによる身体機能の維持向上や、ステップ、振りを考えたり覚えたりすることに

より脳機能の活性化が図られ、

自立した生活の維持が期待されます。さらに、他者と交流することで社会的なつながりをつくることができ、孤立感の解消も見込まれ、介護予防に一定の効果が期待できると考えています。

Q

(2)宿泊型を含めた実践的な指定避難所訓練の実施について教えてください。

A

令和8年9月中旬に宿泊型の避難訓練を開催する予定で、各団体に話を聞きながら準備を進めているところです。防災士の参加はもちろん、各企業からのアイデアを盛り込んだ有意義な防災訓練となるよう調整を行っています。



一般質問の主な項目

(橙色の項目は3～7ページにその質疑の要約を掲載しています)

※掲載は発言順

1 あらさき 美枝 議員

- サービスC終了後の選択肢について
- 修学旅行費の助成と平和教育について
- 生理用ナプキンの設置について
- 新たな公害と言われているデータセンター
- 建築物の高さ等による周辺住民への影響

2 安田 恵子 議員

- 大規模データセンター建設計画と住環境・地域との共生について
- 学校現場における支援員・介助員制度の運用と安全管理について
- 健康寿命の延伸と健康づくり施策について

3 おおつか 真司 議員

- データセンター建設における市の役割
- データセンター建設が周辺住民へ及ぼす影響やリスクの解消が困難な場合について
- 第3期府営住宅の移管について
- 認知症の人の見守り対策について

4 中村 晴樹 議員

- 子どもの声を聴く家族支援の取組みについて
- PTAについて
- 投票率向上の取組みの実施を
- 株式会社コーミンと本市の関わり方について
- 子ども食堂のビジョンについて

5 澤田 貞良 議員

- 介護保険制度における福祉用具貸与について
- 介護認定率の低さと市民の受給権保障
- 要介護認定の公平性と透明性について
- 介護認定が厳しいと感じる市民の声について
- 三洋町のデータセンター建設問題について

6 小南 いちお 議員

- 市民にやさしい行政対応を
- ICT教育について
- インクルーシブな都市公園・地域広場の整備
- 全世代地域市民会議について
- 外国人入学児童・生徒への対応について

7 光城 敏雄 議員

- 適正な固定資産税の賦課について
- 行政サービスの向上に向けて
- データセンターの建設計画について
- 監査委員の選任について
- 障害者就労支援と企業について

8 杉本 みゆき 議員

- ペットボトルキャップの回収について
- 災害協定について
- 既存民間建築物、耐震診断、耐震改修の現状について
- 防災アプリの普及促進について

9 田中 大貴 議員

- 府道鴻池新田停車場線について
- 公共施設の利活用方針について
- 熱中症対策について
- だんじり大集結について
- 新たな防災気象情報について

10 あずま 健太郎 議員

- (仮称) ほうじょう学園構想について
- 大東市市有財産利活用基本方針について
- 指定避難所での宿泊防災訓練について
- シニアディスコによる介護予防について
- QC2.0～成長する現場力～

11 みずおち 康一郎 議員

- 大東市再開発ビル株式会社について
- 部活動の遠征等の移動について
- データセンターの建設について
- 循環型社会に向けた取組みについて
- インフレ下における自治体財政運営について

12 天野 一之 議員

- 深野北小跡地活用状況について
- 阪奈道路(府道8号線)氷野付近の修繕
- 日本語指導が必要な児童生徒への支援の状況
- 住道駅前デッキの樹木の移設について
- データセンター建設計画について

13 北村 哲夫 議員

- 平和教育について
- 府道鴻池新田停車場線について
- 府営住宅移管について
- 義務教育学校設置における補助金について
- 防犯カメラについて

14 品川 大介 議員

- 公共交通の地域は正への新たな手法について
- 空き缶等資源ごみの持ち去り禁止条例が開始されるが、今後の検証と市民の対応について
- 部活動の拠点校廃止の理由と今後希望する生徒への対応について

15 酒井 一樹 議員

- 地域包括支援センターについて
- 深野北谷川線について
- 自転車ヘルメットの助成について
- 全市公共交通について
- 自治会への防犯カメラ設置補助について

夜間議会を開催します

住道駅前大橋を望む夜景 撮影：大阪産業大学写真サークル

9月18日(金) 午後5時から夜間議会を開催します。

また、午後6時55分から議場講演会または議場コンサートの開催も予定しています。

みなさまの傍聴をお待ちしております。

★一般質問〈質問時間：35分間／人〉

※時間は目安です。議事の進行等により、変更となることがあります。

- ① 田中 大貴 議員 (大阪維新の会大東市議会議員団) … 17:00 ～
- ② 天野 一之 議員 (日本共産党議員団) … 17:35 ～
- ③ 澤田 貞良 議員 (二人会) … 18:10 ～
- 〈議場講演会または議場コンサート〉 … 18:55 ～

- ④ 酒井 一樹 議員 (公明党議員団) … 19:10 ～
- ⑤ 木田 伸幸 議員 (Jimin 翔政会・みらい会) … 19:45 ～
- ⑥ みずおち 康一郎 議員 (次世代だいてう) … 20:20 ～

出前議会報告会を

開催しました

令和8年4月に市内3会場で出前議会報告会を開催し、各議員から3月定例会月議会等の報告が行われた後、ご参加いただいたみなさんと出席議員による質疑応答などが行われました。その一部をご紹介します。(回答は個々の議員によるものであり、市議会を代表するものではありません。)

4月14日 北条

第二自治会館

挨拶…小南いちお(議長)

司会…酒井一樹

報告議員…杉本みゆき、

安田恵子、あらさき美枝、

みずおち康一郎、中村晴樹

Q 市民のみなさまから

介護サービスの利用料が認定区分によっては年金暮らしの高齢者では負担できない金額になります。認定区分に応じて市が負担するなどの対応はできませんか。

A 議員の回答

大変難しい課題ではありますが、他府県の村では介護サービスの利用料の自己負担分のうち6割を村が負担している事例もあります。実例がある

ということも踏まえて、可能な限り市に求めていきたいと考えています。

Q 市民のみなさまから

市庁舎の建て替えについて、10年以上かかっていますが、どういう状況になっていますか。物価高騰も続いているのでいつ頃に建て替えがされるかなど今後の見通しを教えてください。

A 議員の回答

平成20年に耐震診断を行ってから18年が経過しており、昨年改めて耐震診断をしたところ耐震改修が難しいという診断がでました。現状は今の庁舎や駐車場等のスペースに新庁舎の建設をするという形で話が進んでいます。同時に市民会館やすこやかセンター、キッズプラザといった老朽化

が進んでいる施設も新庁舎に統合することで改修費用の削減を図りながら1日でも早く新庁舎の建設を進めなければならぬと考えています。

Q 市民のみなさまから

morinek i付近にあった東から西への横断歩道がなくなり、いくつも横断歩道を渡るか、遠回りをしないと駅や郵便局へ行けなくなりました。非常に不便で危険です。市でなんとかできるものですか。

A 議員の回答

現状、複数の横断歩道の横断が必要な上、完全な歩車分離になっていないことから横断する際は何度も信号を待たなければならぬ状況になっています。横断歩道の設置事業は市が行っていますが、交通

規制に関しては警察が担っており、横断歩道の設置には警察の許可が必要です。しかし明確な理由が明示されないまま警察から設置の許可がおりず、今の形となっています。不便かつわかりにくい形状のため、横断歩道を見直して道を横断している人も多いと聞いており、非常に危険であると認識しています。引き続き府議会議員を通じて警察と話を進めるとともに、市としてできることがないか議員間でも話し合っていきます。



撮影：大阪産業大学写真サークル

4月17日 南親和会

町会集会所

挨拶…小南いちお（議長）

司会…おおつか真司

報告議員…田中大貴、

木田伸幸、天野一之、

光城敏雄

Q 市民のみなさまから

現市庁舎の建て替えに関する財源は確保されていますか。

A 議員の回答

基金という形で建て替えの予算をある程度は積み増ししていますが、到底足りない状態です。基金は数年で枯渇するのではと言われており、そのため市債という形で借りることになります。行政と連携しながら、無駄を省いて、限りある予算を有意義に使っていきたいと考えています。

Q 市民のみなさまから

庁舎整備事業に関する住民説明会では、現庁舎の隣地の話があったが、隣地の購入がで

きなれば、どこかで期限を設けて新庁舎の完成に向け事業を進めてもらえませんか。

A 議員の回答

①隣地の購入が難航した場合でも前に進めてほしい。当然そういった気持ちで我々も議論したいと考えています。

②5年のうちに建てなければならぬと思うっています。色々な意見がある中でやはり市役所がしっかりと説明をし、妥協案を出せるような形で合意を取れるよう、議会ですっかりと答えを出していきたいと考えています。

Q 市民のみなさまから

廃校になった校舎に一旦移転して、その間に建て替えを検討してはどうですか。

A 議員の回答

①旧深野北小学校の跡地の契約がまだ1年半ぐらい先まであったと思うので、選択肢としては否定しませんが、そこと合わせて建て替え事業の進み具合をしっかりと見ていかな

ければならないと思います。

②廃校になったところはほとんどもう使用されています。

代替するにはシステムが整っていないため、かなりの予算をかけなければならず、難しいのではないかと思います。

Q 市民のみなさまから

市庁舎建て替えのために、耐震は十分にあり、防災の拠点にもなるキラリエホールを潰すのですか。

A 議員の回答

①移転が決まった際には、不要になったら潰して売却するという話も出ていますが、機能統合の話の中で場当たりの対応が多すぎると思っています。しっかりと私たちも注意喚起しながら、議員の中で連携し、庁舎建て替えを進めていきたいと考えています。

②現地建て替えで進めば、その間に地震が起きて、機能が失われた場合、キラリエホールにて指揮を執るという風になるかと思えます。

4月20日 野崎

第一公民館

挨拶…小南いちお（議長）

司会…あずま健太郎

報告議員…児玉亮、

品川大介、北村哲夫、

澤田貞良

Q 市民のみなさまから

防災のことですが、消防団の団員が減ってきています。消防は、大東四條畷消防組合ですが、消防団は別々です。北条、明美の里町、南楠の里町のような四條畷市との境目辺りでの消防団の活動について、市議会ではどのように考えていますか。

A 議員の回答

①消防団の団員不足は、他の地域でも共通の課題だと認識しています。特に地域によっては管轄が異なり、担当エリアが広範囲にわたるなどの事情があります。また、深野北のように廃団になった例もあ

り、そのエリアを他の分団が担当することもあります。この状況は、消防団の指揮系統を維持するために必要なことですが、柔軟な対応が難しい面もあります。地域住民の皆さんと連携し、消防組合を通じて近隣の市と協力体制を築くことで、有事の際に助け合えるように努めます。

②以前は、消防団同士で連絡を取り合い、火災現場へ駆けつけることもありましたが、消防本部が混乱してしまうこともありました。消防団員の皆さんは、すぐにでも現場に駆け付けたいという気持ちでいっぱいだと思います。混乱を避けるためにも、ご理解いただけると幸いです。初期消火などの活動は、引き続き地域の皆様のご協力をお願いします。

Q 市民のみなさまから

補聴器を購入したいが高いで、購入する費用の補助をしてほしい。

A 議員の回答

①補聴器購入費補助の要望は承知いたしました。議員もその必要性を感じております。

②過去にも補聴器購入補助の要望がありましたが、予算などの都合で実現できませんでした。委員会で検討し、実現に向けて努力していきます。

Q 市民のみなさまから

市は医師会と災害協定を結んでいますが、防災訓練で医師の参加が見られないように感じます。地域に住む医師の方にも、市を通じて各自治会と連携し、防災訓練への参加や災害時の協力を検討していただけないでしょうか。

A 議員の回答

医師、看護師、介護士など免許を持つ方々との連携強化の必要性を感じております。地域に居住する専門職の方々を把握し、災害時に協力いただける人材バンク構築に向けて検討していきます。



議会活動日誌

(令和8年3月定例会以降のもの R8.3.25~R8.6.25)

- 3月** 25日 ・大東市の市庁舎建て替えに関する特別委員会協議会
26日 ・飯盛霊園組合議会定例会

- 4月** 1日 ・会派代表者会議
・議会運営委員会
・開会議会
10日 ・議会運営委員会協議会
・合同委員会報告会
13日 ・大東市民生委員推薦会
14日 ・出前議会報告会（北条第二自治会館）
15日 ・会派代表者会議
16日 ・近畿市議会議長会理事会
・近畿市議会議長会定期総会・研修会
17日 ・出前議会報告会（南親和会町会集会所）
20日 ・出前議会報告会（野崎第一公民館）
21日 ・大東市の市庁舎建て替えに関する特別委員会協議会
22日 ・大東市空家等対策協議会
27日 ・会派代表者会議
・議会運営委員会

- 5月** 8日 ・大東市の市庁舎建て替えに関する特別委員会協議会
11日 ・会派代表者会議
12日 ・全議員議案説明会
・議会運営委員会

- 5月** 12日 ・本会議（5月特別議会）
・会派代表者会議
・特別議会正副委員長互選（各常任・特別委員会、議会運営委員会）
18日 ・会派代表者会議
25日 ・全議員議案説明会
・議会運営委員会
26日 ・東部大阪治水対策促進議会協議会正副会長会及び総会
27日 ・全国市議会議長会定期総会

- 6月** 1日 ・本会議（6月定例会議会第1日目）
・予算決算委員会（前期全体会）
4日 ・未来づくり委員会
・予算決算委員会未来づくり分科会
11日 ・街づくり委員会
・予算決算委員会街づくり分科会
15日 ・会派代表者会議
18日 ・全員協議会
22日 ・予算決算委員会（後期全体会）
・議会運営委員会
23日 ・本会議（6月定例会議会第2日目）
24日 ・本会議（6月定例会議会第3日目）
25日 ・本会議（6月定例会議会第4日目）
・会派代表者会議

付議された議案の審議結果

6月定例会議会

○賛成 ×反対

件 名		会派・議員名(議席順)	審議結果	公明党議員団				次世代 だいつ			大阪維新の会 大東市議会 議員団	Jimin 翔政会・ みらい会			日本 共産党 議員団		二人会		
				あずま健太郎	杉本みゆき	酒井一樹	おおつか真司	小南いちお	品川大介	みずおち康一郎		児玉亮	中村晴樹	田中大貴	安田恵子	木田伸幸	北村哲夫	天野一之	あらさき美枝
8年度 補正予算	一般会計補正予算（第2次）	可決	○	○	○	○	○	○	○	議長のため、 採決に加わらず	○	○	○	○	○	○	○	○	
	介護保険特別会計補正予算（第1次）	可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
	水道事業会計補正予算（第1次）	可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
人事案件	農業委員会委員の任命（杉本 みゆき 氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
	農業委員会委員の任命（木村 晴男 氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
	農業委員会委員の任命（小西 繁保 氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
	農業委員会委員の任命（谷村 憲司 氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
	農業委員会委員の任命（辻田 茂 氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
	農業委員会委員の任命（大西 寛治 氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
	農業委員会委員の任命（和田 義己 氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
	農業委員会委員の任命（古川 正芳 氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
	農業委員会委員の任命（高木 正 氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
	農業委員会委員の任命（橋本 正久 氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
	農業委員会委員の任命（中野 利秀 氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
	農業委員会委員の任命（松原 秀一 氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
	農業委員会委員の任命（北田 敏雄 氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
	農業委員会委員の任命（北村 允 氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
	農業委員会委員の任命（阪本 清 氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
	農業委員会委員の任命（濱元 英徳 氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
	農業委員会委員の任命（橋本 博司 氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
	農業委員会委員の任命（辻本 利香 氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
	農業委員会委員の任命（大東 昌彦 氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
	農業委員会委員の任命（見浪 雅博 氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		人権擁護委員の候補者の推薦 （北田 好美 氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		人権擁護委員の候補者の推薦 （北本 純子 氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
工事請負 契約	R8 深野北谷川線橋梁（下部工 A2）整備 工事請負契約	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
条例の 一部改正	廃棄物の減量及び適正処理に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	
	水道事業及び下水道事業の設置等に関する 条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
請願	住道駅前再開発における樹木の現存保存 と審議の適正化に関する請願書	継続審査※																	
その他	市道路線の認定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	大阪広域水道企業団の共同処理する事務 の変更及びこれに伴う大阪広域水道企業 団規約の変更に関する協議	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	大阪府後期高齢者医療広域連合規約の変 更に関する協議	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	財産の取得	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	市長の専決処分事項の指定の変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		

※街づくり委員会に付託され、さらに慎重に審査する必要があるとして継続審査となりました。

アクセスは
QRコードまたは
「大東市議会」
で検索！



審議の内容がもっとわかる！

大東市議会ホームページ

本会議のライブ中継・録画中継、会議録、議会だより
（バックナンバー）など、市議会の情報が満載です。

大東市議会公式SNS



× (旧Twitter)

Instagram▶



DAITOSHIGIKAI

だいつし議会だよりに
についてのお問い合わせ
大東市議会事務局
TEL.072-870-0763

令和8年（2026年）8月1日発行 編集・発行／大東市議会

〒574-8555 大東市谷川1-1-1 TEL.072-872-2181（代）・072-870-0763（ダイヤルイン）・FAX.072-872-3820